

# 地域の課題解決及び高齢者支援

## 愛知県瀬戸市

### 山口もくやっこ地域力協議会 買い物支援プロジェクト やまぐちの孝行息子

地区内に唯一あったスーパーマーケットが撤退したことにより、乗用車を運転しない高齢者が買い物困窮者となったことから、その問題解決のため、「山口もくやっこ地域力協議会」では、年間を通じて買い物移動支援を実施している。地域内アンケート調査から、課題を抽出し、試行錯誤のうえ、スーパーマーケットへ送迎する「買い物移動支援」を開始した。現在では年間を通じて延べ600人弱の買い物困窮者を救うプロジェクトとなっている。

中心地に川が流れ、緑が多い瀬戸市の山口地区。唯一あったスーパーマーケットは平成28年に営業を撤退し、地区内にスーパーマーケットがなくなった。近隣のスーパーマーケットは歩いて行くには厳しい距離にあり、乗



地域内36か所の迎え場所

車を利用して買い物へ行く地域住民が多い。しかし、運転免許証を返納し乗用車の運転を

しなくなった高齢者はそうはいかない。気軽にスーパーマーケットへ行けなくなり、行政のコミュニティバスを利用したり、同居家族や知人をお願いをして食料品を手に入れていた。また、バス停が多くあるわけではなく、そのバス停へ行くのでさえ難しい住民や買い物頼める家族・知人がいない住民は、国道沿線に数か所あるコンビニエンスストアを利用していた。コンビニエンスストアでの日常の買い物は、選べるものが少なく、食事のマンネリ化につながっていた。家族や知人に依頼する場合も、自分の好きなものを現地で選べる楽しさが失われ、かつ外出機会が少なくなることで、引きこもりにつながっていた。

その状況に対して「山口もくやっこ地域力





買い物する利用者

協議会」が動き出した。「山口もくやくこ地域力協議会」とは、山口地区の自治会、公民館、まちづくり協議会、地区社協、防災協議会、小学校PTA及び保健推進委員などで組織している地域団体で「心がふれあうまち、みんなで作るまち やまぐち」をキャッチコピーに防災訓練や地域交流イベントの企画運営、広報誌の発行など様々な活動を行っている。「もーやくこ」とは瀬戸市の方言で「みんなで分け合う」というもの。その言葉通り、買い物困窮という困りごとをみんなで分け合って助け合おうという気持ちが地域を動かした。

どうしたら買い物に困っている高齢者を助けられるか。平成29年、協議会の一員である山口地域まちづくり協議会が先行して、地域住民に向け日常生活における買い物の現状

及び買い物弱者の実態の把握についてのアンケートを自治会の協力を得て自治会加入2686世帯を対象に実施。1743通の回答が集まった(回収率64・9%)。集計した結果に基づき分析及び考察を行った。自治会加入世帯のみのデータであり、地域すべてのデータとは言えないものの、地域住民の現状と傾向を推し量ることができた。そして、地域から約6km離れた市内のスーパーマーケットへ送迎するシステムを考案し、地域のボランティアの力で買い物困窮者を助けようと考えた。

進み始めたこのプロジェクトであったが実現には様々な課題があった。個人所有の自家用車でスーパーマーケットまで送り迎えるための道路運送法上の確認、料金体系及び経費について、利用者の乗車場等々。地域住民のため、難しく複雑な問題にもひとつひとつ丁寧に向き合い、解決していった。

令和3年1月から2月にかけて、買い物支援プロジェクト「やまぐちの孝行息子」の試行を開始した。このネーミングは、自分の母親とその友人を買い物に連れていくことをイメージしている。プロジェクトの目的は、地域内の買い物困窮者を直接支援すること、引きこもりがちな高齢者に買い物を通じて外出をサポートすること及び地域内ボランティア発掘と育成の3点とした。試行の中で、予約



ボランティアDr (現在10名)



買い物する利用者

やまぐちの孝行息子送迎時刻

店舗	コース名	地域迎え時刻	店舗迎え時刻	買い物時間
アビタ	A	10:00	11:45	75分
	B	11:15	13:30	105分
瀬戸店	C	13:00	14:30	60分

各コースとも定員6名、申し込み順に受け付けます。  
車いす、介助が必要な方は利用できません。  
他所への配車はお断りします。  
乗車中はマスクを着用してください。

利用者地域迎え場所



買い物支援プロジェクト「やまぐちの孝行息子」は、山口地域のボランティア組織です。

山口地域には生鮮食料品を取り扱う店舗がないために、買い物に困っているお母さん、お父さんを市内のスーパーマーケット(アビタ瀬戸店)へお連れする「親孝行の一環」として、4月3日から3月19日までの毎週水曜日に運行します。(祝祭日、年末年始はお休みします。)

予約受付電話 090-6464-5565  
(お問い合わせもこの電話へお願いします。)

山口も〜やっこ地域力協議会  
買い物支援プロジェクト委員会

迎え場所の詳細は電話でお問い合わせください

利用者送迎場所

（山口も〜やっこ地域力協議会  
買い物支援プロジェクト事務局 山田昌彦）

正式運用から今年で4年目となり、利用者との信頼関係が構築された中、体調不良でシステムを利用できなくなった高齢者を救済することができないかと、当プロジェクトを展させた宅配システムを検討している。併せて今後の道路運送法等の法規変更などに対応し、柔軟に変革しながら、この活動を盛り上げたいと考える。

現在の課題は、高齢化が進み自家用車を提供して運転していただけるボランティアの確保が難しいことである。将来、利用者の高齢化が進み、利用者の増加が見込まれることから、課題に対して早急に対応し、事業を継続しなければならぬ。現在、地域へのチラシを配布して事業の周知とボランティア募集に努めている。

や運行管理、トラブル発生時の対応などの体制を整えていった。  
試行から得た課題に対し向き合い続け、令和3年6月から正式運用を開始した。毎週水曜日に利用者を瀬戸市の中心街にあるスーパーマーケットへ送迎。1日2車両(数回往復)で運行し、令和5年度の1年間では、運行日数が合計46日、延べ利用人数は545人であった。利用者からは、「自分で選んで買

い物できるようになり、楽しみが増えた」「外出する機会が増えた」「今までスーパーマーケットまで行くことが難しくストレスだったのが連れて行ってもらえて感謝している」「重い買い物しても自宅まで送ってくれる」「一緒になった参加者やボランティアの方とお話をするのができ、同じ地域に住んでいても知らなかった人との交流ができた」などの嬉しいお声をいただいている。またボランティア

ドライバーからも「月に1回程度の乗務で、さほど負担とならない」「いつも感謝され、この活動は有意義だと思う」等の声



車両側面貼付マグネット